

# ボクとワタシの写真館

## 2月の赤ちゃん365人誕生

このコーナーでは、3歳未満のお子さんの写真を掲載しています(掲載までに1年半以上かかりますので、現在1歳5カ月未満のお子さんを受け付けていません)。なお、お子さんの写真はホムホンページにも掲載されます。問い合わせは広報課へ。



鬼塚 月渚 (るな) ちゃん  
1歳6カ月、末広1  
食べる食べるっ!  
ハル兄より食欲旺盛です。



高橋 諒成 (りょうせい) ちゃん  
2歳、前川町4  
沙綾お姉ちゃんと  
アンパンマンが大好き!



穆 任樹 (れんぎ) ちゃん  
2歳4カ月、青木5  
お風呂とパパが大好きな  
男の子です♡



福田 光笛 (みつえ) ちゃん  
1歳5カ月、領家1  
お兄ちゃんと歩いて  
散歩好きだよ!!



高木 七海 (ななみ) ちゃん  
1歳8カ月、元郷1  
毎日元気いっぱい!



緑川 楓 (かえで) ちゃん  
2歳5カ月、前川3  
僕、公園大好き。  
かの姉ちゃんも大好き。



野口 遼 (かなた) ちゃん  
1歳10カ月、朝日5  
姫菜おねえちゃん  
大好き♡



岡田 華 (はな) ちゃん  
1歳8カ月、前川町4  
いちごが大好きな私は  
あ・ま・え・ん・ぼ♪



鳥山 聖矢 (せいや) ちゃん  
1歳6カ月、安行慈林  
ママそっくりなせいやくん♡  
だいすきだよ😊



中島 拳 (けん) ちゃん  
2歳10カ月、安行領家  
肉といたずら、  
兄・寛太と遊ぶのが大好き



菅優貴、瑞穂 (ゆうき、みずほ) ちゃん  
2歳4カ月・8カ月、並木2  
毎日パパやママと一緒に  
歌を歌っています。



谷口 照人 (てると) ちゃん  
1歳9カ月、源左衛門新田  
チョコとアイスが  
大好きです!



依田 和人 (かずと) ちゃん  
2歳7カ月、元郷4  
歩くの大好き♡  
とても優しいお兄ちゃん



本間 瑚伯 (こはく) ちゃん  
2歳9カ月、並木1  
みずぎ姉ちゃん、重機、  
いたずら大好き



関 奏栄 (かなえ) ちゃん  
1歳11カ月、安行慈林  
カゴと太鼓が大好きな  
元気な女の子です。



小磯 悠祐 (ゆうすけ) ちゃん  
2歳7カ月、川口4  
電車とプーさん大好き  
我が家のお喋り王子♡

# ひと

## 童謡に愛と祈りを込めて

声楽家 原口 あゆみさん(上青木4)

全国で演奏会や講演を行う傍ら、少年院、幼稚園、小・中学校などで、20年以上童謡コンサートを開催してきた。その功績が認められ、このほど「彩の国 下総(うさかみち) 童謡音楽賞」を受賞。進学した東京音楽大学では、オペラのARIAやフランス歌曲が中心で、日本歌曲を学んだことはなかった。

童謡を歌うようになったきっかけは、23年前。長男を出産し、自然に口ずさんだ子守歌が「ゆりかごの歌」だった。「日本の歌っていいな、心にストレートに響いてくる。やっぱり私は日本人なのねと、心から思いました」。その後、産後復帰のコンサートのステージで初めて「ゆりかごの歌」を歌った。このころから、童謡を声楽だけで表現することに魅力を感じたと同時に「童謡をもっと深く知りたい」と、作品の成り立ちから調べるようになった。

現在、力を入れているのが、女子初等少年院での「歌とお話の会」への参加。歌う前に必ずその詩の持つ意味を説明し、自身も作詩者の思いを心に思い浮かべながら歌う。「まっすぐに姿勢を正し、真剣な眼差しで耳を傾けてくれる子どもたちをとっても愛しく思い、心を込めて歌っています」。「私の歌を聴いた子どもから『生き方』を見つめ直すきっかけになった」との手紙を受け取ったときは、本当に嬉しくて涙が溢れそうになりました。逆に私が励まされているんですよ」と、ほほを赤らめる。

「童謡と出会ったことで、音楽の世界が広がり、たくさんの人たちに出会うこともできました。声が出る限り、童謡の素晴らしさを愛と祈りを込めて伝えていきたい」と力強く話す原口さん。5月には、市内で受賞記念コンサートを予定している。

その優しい歌声で、いつまでも、老若男女多くの人たちに童謡の魅力を伝えていって欲しい。(一)



# 文芸

## 短歌

金子富美子 選

芝川に夫の植樹の桜あり春の嵐に花吹雪舞う  
西川口6 大山あや子  
くきやかに南アルプス晴れ渡る師走の空は音もなくして  
差間1 土田 富栄  
玄関の前まで掻き行き感謝さる雪が隣家との距離を縮める  
安行原 山田 英一

## 俳句

上井 正司 選

今年また背丈縮みて寒明け  
安行出羽2 大江 恵一  
働きし指先ふとし春ささず  
東川口2 宇田川正雄  
やさい層畑へ返す春の雪  
赤井4 倉川 和子  
春光や吸ひこまれゆく飛行船  
新堀 浜田 輝子  
冬夕日遙かな土手を牛のゆく  
芝富士2 田中 康子

## 川柳

新井 愁思 選

あべこべに彫る落款の文字の綾  
川口1 松岡恵美子  
花芍薬黄泉も酒宴の頃だらう  
飯塚2 川瀬伊津子  
煩惱のシボが生えて来る蛸蛸  
東内野 小石 リコ

投稿されるかたへ、はがきに住所・氏名・電話番号・部門を明記のうえ、1人3首(句)以内を毎月月末までに広報課(文芸係)へ。投稿は1人1枚1部門のみとし、漢字にはふりがなを。作品は添削することがあります。